

気づき、考え、実行する さし人つうしん

唐津市立佐志小学校
学校だよりNO.11
令和4年9月7日
文責：校長 松野克己

2学期がスタートしました

今年度は予定通りに8月25日からの一斉授業日を行い、9月1日から2学期が始まりました。1年前を思い起こすと、一斉授業日は中止、



2学期の始業式を予定していた9月1日から3日間は臨時休校、ようやくスタートできたのは6日でしたが、最初の週は給食なしの午前中授業でした。昨日は台風11号の影響で休校となりましたが、昨年度と比べると、その影響は微々たるものです。また、昨日は2年生以上の学年はタブレット端末を持ち帰り、それぞれの学年で通信を使った学習の練習を行いました。今後、少しずつこのような学習のやり方に取り組んでいきます。

2学期の始業式には、以下のような話をしました。今学期も「自分も他者も大切にするさしっ子の育成」を目標にして、相手を尊重すること、善悪を考えて行動すること、折り合いをつける努力をすることなどを各学級や学年で取り組んでいきます。

夏休み前の終業式で校長先生は「よりよく過ごす」夏休みにしてください。とみなさんに伝えました。これはしてはいけないこと、しなくてはいけないこと、した方がいいことの3つをよく考えて行動してくださいということでした。どうでしょうか。よりよく過ごせたでしょうか。

夏休みだけでなく学校生活でも同じことです。例えば、これをあいさつに置き換えると、「おはよう」とあいさつされて、返さないのはしてはいけないことです。失礼で相手を嫌な気持ちにすることです。「おはよう」とあいさつされて、「おはよう」と返すことはしなくてはいけないことです。他者となかよくするためのマナー、礼儀ですから。そして、自分から明るく笑顔で「おはようございます。」と言うのは、した方がいいことです。自分も他者もいい気持ちになりますから。

自分も他者もいい気持ちになることは学校生活の中にたくさん転がっています。授業中にも、休み時間にも、掃除の時間にも、給食の時間にも、トイレに行った後だって転がっています。探してみてください。友達にも伝えて広げてくれると、とても嬉しいです。

それから、2学期のめあてや9月のめあてを決めるときは、ぜひ、今の自分をふりかえって、できるようになりたいこと、できるようになったらうれしいことをよく考えて決めてくださいね。そして、ここが一番大切。決めたら実行すること。それもできるだけ続けて・・・。

校長先生がみなさんに最も頑張ってもらいたいことは、1学期の始まりから全く変わりません。それは「自分も他者も大切にするさしっ子に育てて欲しい」という願いです。この佐志小にいる子ども達は、校長先生にとって、みんないい子です。なぜなら、朝、校長先生とあいさつをしてくれますから。知らん顔

する人はいませんから。さらに輝くさしっ子になるために、2学期も自分を大切にしてください。頑張ることのできる自分になってください。同時に友達や親も大切にしてください。先生を大切にすることも忘れないでください。2人がいれば1本のつながりができます。3人だと3本、4人だと6本、5人だと10本ものつながりができます。話を聞くだけだとよく分からないでしょうから、後から考えてください。とにかく、こういう他者とのつながりを大切に大事にしながら、2学期を過ごして欲しいと思います。



2学期 おもな行事



9月		10月		11月		12月	
1日(木)	始業式	2日(日)	運動会	10日(木)~	5年体験学習 研究発表会 学力調査	1日(木)	学力調査
9日(金)	授業参観	6日(木)	4年社会科見学	11日(金)		2日(金)	佐志中 説明会
11日(日)	除草作業	28日(金)	あゆみ配布	17日(木)		15日(木)	授業参観 学級懇談会
				30日(水)		23日(金)	終業式

※コロナの感染状況によって、中止や延期、短縮といった変更もあり得ます。

高学年人権教室



本校は毎年、人権擁護委員さんによる人権教室を行っています。9月7日(水)は高学年の5年生と6年生が実施しました。

3時間目の5年生は「多様な性のあり方」についての学びを深めました。性というと身体的な特徴だけを考えがちで、自分自身も「男らしく」「男のくせに」ということを言われて育ちましたし、子ども達にも言ってきました。しかし、今は「体の性」だけでなく、「心の性」「好きになる性」「表現する性」という広い捉え方がなされるようになり、「男らしく女らしく」という考えから「自分らしく」という考えを大切に、トランスジェンダーの人たちの人権を尊重する教育が行われるようになっていきます。子ども以上に私たちの世代が意識を変えることも求められています。

4時間目、6年生は「スマホ・安全教室」という題材でスマートフォンを使う際に気をつけることを中心に学びました。最初はスマホの便利な機能について意見を述べてもらいました。通話やSNSはもちろん、地図、検索、ゲーム、写真や動画など、次々に意見が出ました。おサイフケータイや電子マネーが子ども達から出なかったのは、ちょっと安心しましたが……。その後にはスマホのもつ危険性を学びましたが、これも改めて考えるとたくさんあるものです。書き出してみます。

①メールやSNSなど、文字だけのやりとりは誤解を招きやすい

例えば「なんできたと？」という言葉は、来た理由なのか交通手段を聞いているのか分かりにくい。

②相手が見えないので、どんな人なのか分からない

出会い系サイトによる犯罪が多いのは、ここに原因があります。

③個人情報漏洩の危険性が高い

何気なく友達との写真をアップすることが、個人情報の漏洩につながっています。

④使いすぎによる視力や体調、あるいは学力低下などへの影響

日本の小学生の視力は過去最低レベルだそうです。

⑤歩きスマホ、ながらスマホによる事故の多発

子ども以上に大人が気をつけたいものです。

⑥グループLINEなどによるネットいじめ

既読スルーだけでいじめの対象になっているそうです。

他にもあるでしょう。このような危険性をもつスマホですが、すでに社会生活をしていく上での必需品ともなっています。マイスマホを持っている子どもも多いようですし、モラルやマナーをきちんと守って安全に使っていくことを学校でも家庭でもしっかりと教えていきたいものです。

